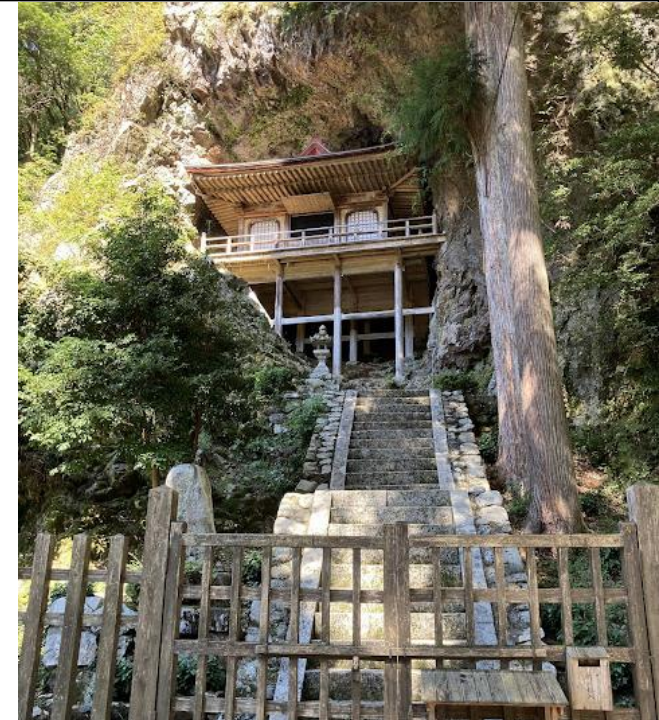


鳥取県
若桜町
WAKASA

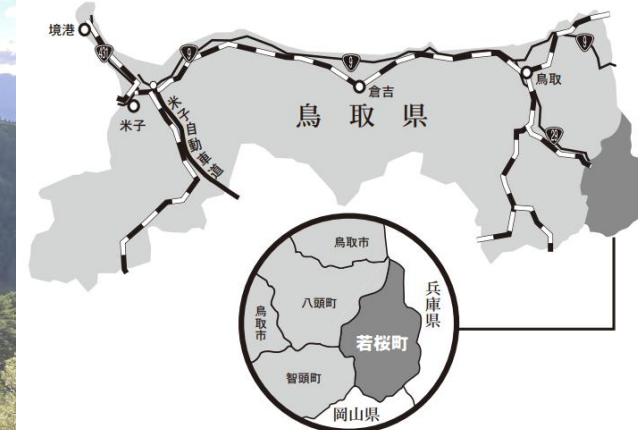


面積:199.18km
森林面積割合:95%
集落数:39



東大の入学者数
より少ない

人口:約2,500人
高齢化率:50%以上
町立小中一貫校:1
町立こども園:1



アクセス:
鳥取空港から車で約50分
大阪からJR等で約3時間10分



若桜町の歴史・文化・自然資源

- ・とんかつ新
- ・ジビエ料理(6店舗)
- ・鯉料理
- ・さば天うどん
- ・焼きさば寿司
- ・吉川そば
- ・吉川豚・加工品
- ・弁天まんじゅう
- ・和菓子、おやき
- ・弁天娘(日本酒)
- ・日本茶
- ・コーヒー
- ・えごま
- ・若桜米
- ・天然酵母味噌
- ・広留野大根

- ・鉄道運転体験
- ・林業体験
- ・街歩きガイド
- ・スキー／スノボ
- ・キャンプ
- ・登山
- ・釣り
- ・バードウォッチング
- ・シャワークライミング
- ・木工(木地師)
- ・鹿革加工
- ・土鈴作り
- ・鍛冶
- ・そば打ち
- ・日本酒造り
- ・味噌作り



- ・若桜駅(国有形文化財)
- ・SL、DL、客車
- ・カリヤ通り(重伝建)
- ・蔵通り
- ・鬼ヶ城跡(国史跡)
- ・江嶋神社
- ・若桜神社
- ・不動院岩屋堂(国重要文化財)
- ・ゆはら温泉
- ・道の駅若桜
- ・民芸館
- ・昭和おもちゃ館
- ・三百田氏住宅
- ・氷ノ山
- ・響の森
- ・脊米の棚田
- ・滝
- ・平家隠棲の洞窟

- ・岩屋堂大祭
- ・春色まつり
- ・若桜神社大祭
- ・氷ノ山夏山開き
- ・納涼花火大会
- ・清流祭り
- ・弁天大祭
- ・鬼っ子祭り
- ・吉川収穫祭
- ・スキー場開き
- ・西日本雪合戦大会
- ・そば祭り
- ・麒麟獅子舞



若桜町の観光まちづくりの目指す方向性

- 現在の年間来訪者数は約28万人(町の推計)
- 町と観光協会、町内事業者が連携し、特産品開発やイベントの実施、デジタルスタンプラリー、伝統的建造物等の修理・修景、観光客の二次交通の確保等に取り組んできた。
- 現在は、古民家を活用した分散型ホテルの開業を検討中。宿泊施設の不足をカバーし、観光客の滞在時間を延ばすことで、地域にお金が落ちる観光産業を目指している。



←グリーンスローモビリティ

観光まちづくりセミナーと
住民ワークショップ→



今は観光まちづくりの**大きな転換期**！
滞在中に若桜を満喫できるような体験メニューの開発・磨き上げを進めたい



FS in若桜町のテーマ

若桜町の歴史・自然資源を活かした非日常体験メニュー開発

<活動イメージ>

事前学習
若桜の歴史・文化・自然
についてレクチャー

現地活動①
まち歩きや自然アクティビティ体験
観光事業者・住民等との意見交換

3泊4日

現地活動②
提案内容を試行・試作
観光客等からフィードバック

2泊3日

現地発表会
町内関係者、住民向けに発表
意見交換

求めるゴール

- 若桜町に宿泊する方々(ターゲットの設定は自由)が満足する”非日常体験メニュー”案を町に対して提案する。
- インバウンド旅行客の増加に伴い、案内板や各種掲示等の改善に関する提案も歓迎。
- 情報発信の不足も課題であり、SNS等を活用した情報発信策についての提案も歓迎。

※定期的にオンライン打合せ予定。コミュニケーションツールの利用も検討中。



学生の皆さんに期待すること

- ◇提案だけではなく、実際に試してみる・作ってみる姿勢を大歓迎
- ◇課題の解決のみを目的とせず、若桜町での“非日常”を楽しんで、若桜のファンになってもらいたい！
- ◇過疎のリアルと、小さくても輝く自治体・住民の姿を知ってほしい

上川元張 若桜町長からのメッセージ

若桜町では「お金の稼げる観光」への転換に向けて、古民家分散型ホテルの検討やまちづくりマスタープランの策定を進めています。
観光まちづくりの転換期に、学生の皆さんの自由な発想をお聞きしたいと思います。
皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。





私たちが皆さんの活動をサポートします！

若桜町役場、鳥取県庁、若桜町観光協会ほか町内関係団体

御協力:NPO法人bankup 中川玄洋代表理事

鳥取大学地域学部地域創造コース 筒井一伸教授

FS in若桜町では、NPO法人bankupと連携し、鳥取大学の学生若干名も同日程で参加する予定です。
鳥取大学の学生と協働して、課題に取り組んでいただきます。

